



精神保健福祉士課程の履修について

※「履修要項」を参照しながら、スライドを見てください。

2025年度入学生



精神保健福祉士とは

1997年にできた**国家資格**です。

精神疾患や精神障がいによって起こる様々な**生活問題**や**社会問題**を解決するために、クライアントや家族の相談に応じたり、**環境**や**社会**に対して働きかけたりする仕事です。



活躍している分野

近年は様々な分野に広がっています。本学の卒業生も活躍しています。

医療

精神科病院
クリニックなど

司法

保護観察所
矯正施設など

職場

一般企業
就労支援施設など

行政

精神保健福祉センター
市町村役場など

地域

生活支援施設
自立訓練施設など

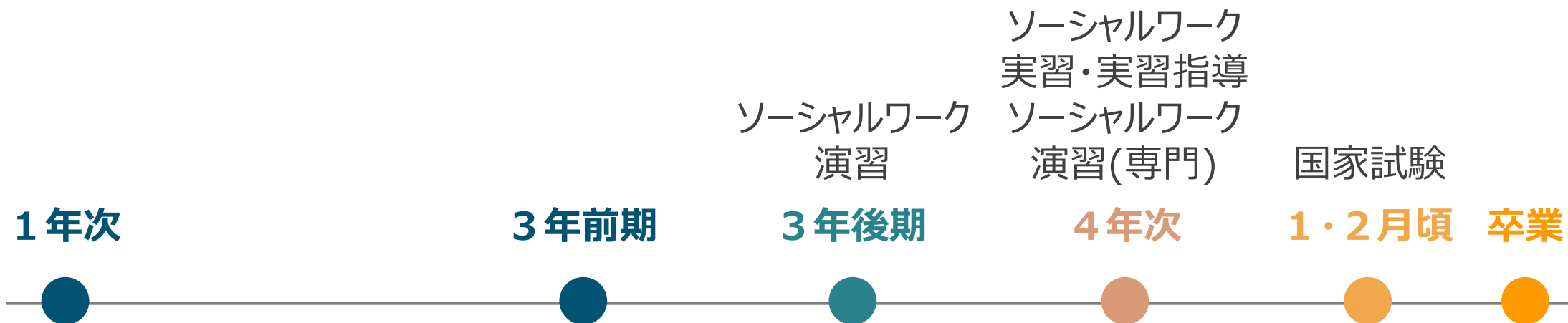
教育

小・中学校
高等学校
児童養護施設など



精神保健福祉士課程

指定科目を全て履修すると国家試験の受験資格が得られます。
精神保健福祉士課程の定員は20名です。



ソーシャルワーク演習を履修するために必要な科目の履修

精神保健福祉士課程の選択

check!



**卒業までに指定科目を全て履修
(本学は30科目)**



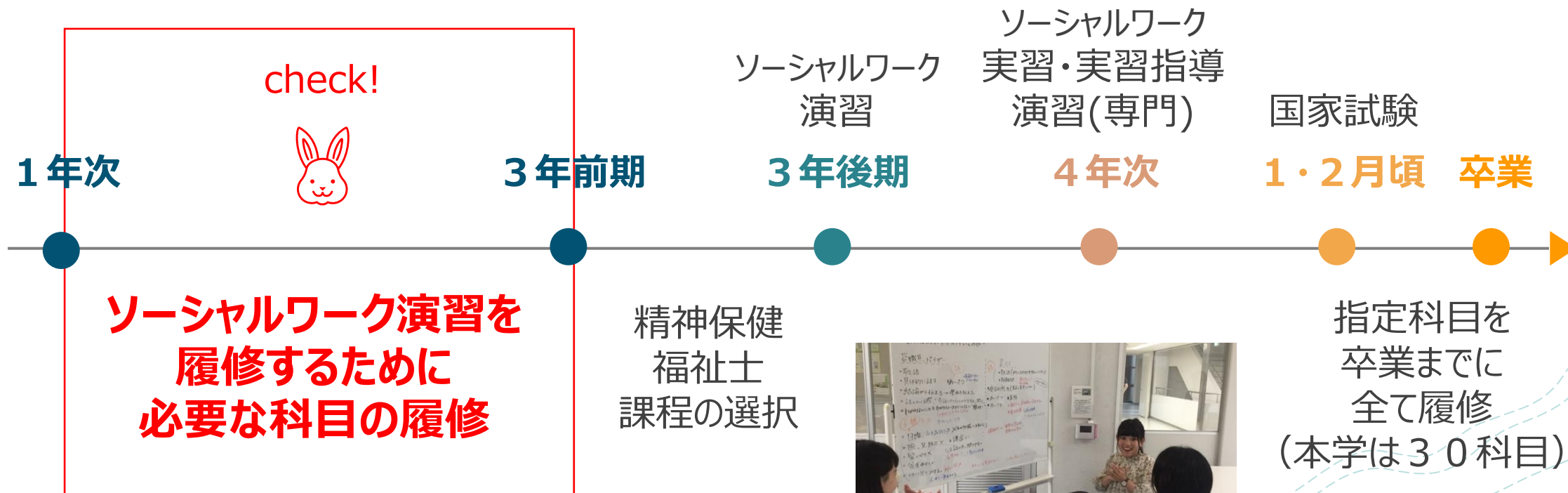
卒業までに 履修すべき指定科目

- 精神保健福祉士の受験資格に必要な本学の開講科目は、**卒業までに全て修得**してください。卒業後に科目等履修生として取得はできません。
- 指定科目として本学で開講している全ての科目は、**卒業要件科目**となります。
- 指定科目のうち、本学において2科目で開講している科目は、**両科目を必ず修得**してください。

要件	指定科目名	本学の開講科目	時間	単位	配当年次
必修科目	医学概論	人体の構造と機能及び疾病	30	2	1
	心理学と心理的支援	心理学概論	30	2	1
	社会学と社会システム	社会学	30	2	1
	社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策A	30	2	1
		社会福祉の原理と政策B	30	2	1
	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制A	30	2	3
		地域福祉と包括的支援体制B	30	2	3
	社会保障	社会保障論A	30	2	1
		社会保障論B	30	2	1
	障害者福祉	障害者福祉論	30	2	2
	権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	30	2	1
	刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	30	2	3
	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	30	2	3
	精神医学と精神医療	精神疾患とその治療A	30	2	2
		精神疾患とその治療B	30	2	2
	現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援A	30	2	2
		現代の精神保健の課題と支援B	30	2	3
	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	30	2	1
	精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理A	30	2	1
		精神保健福祉の原理B	30	2	2
	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法A	30	2	1
		ソーシャルワークの理論と方法B	30	2	2
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	ソーシャルワークの理論と方法(専門)A	30	2	2
		ソーシャルワークの理論と方法(専門)B	30	2	3
	精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	30	2	3
	精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	30	2	3
	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習	30	2	3
	ソーシャルワーク演習(専門)	ソーシャルワーク演習(専門)	90	6	4
ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導	90	3	4	
ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習	210	7	4	

精神保健福祉士課程

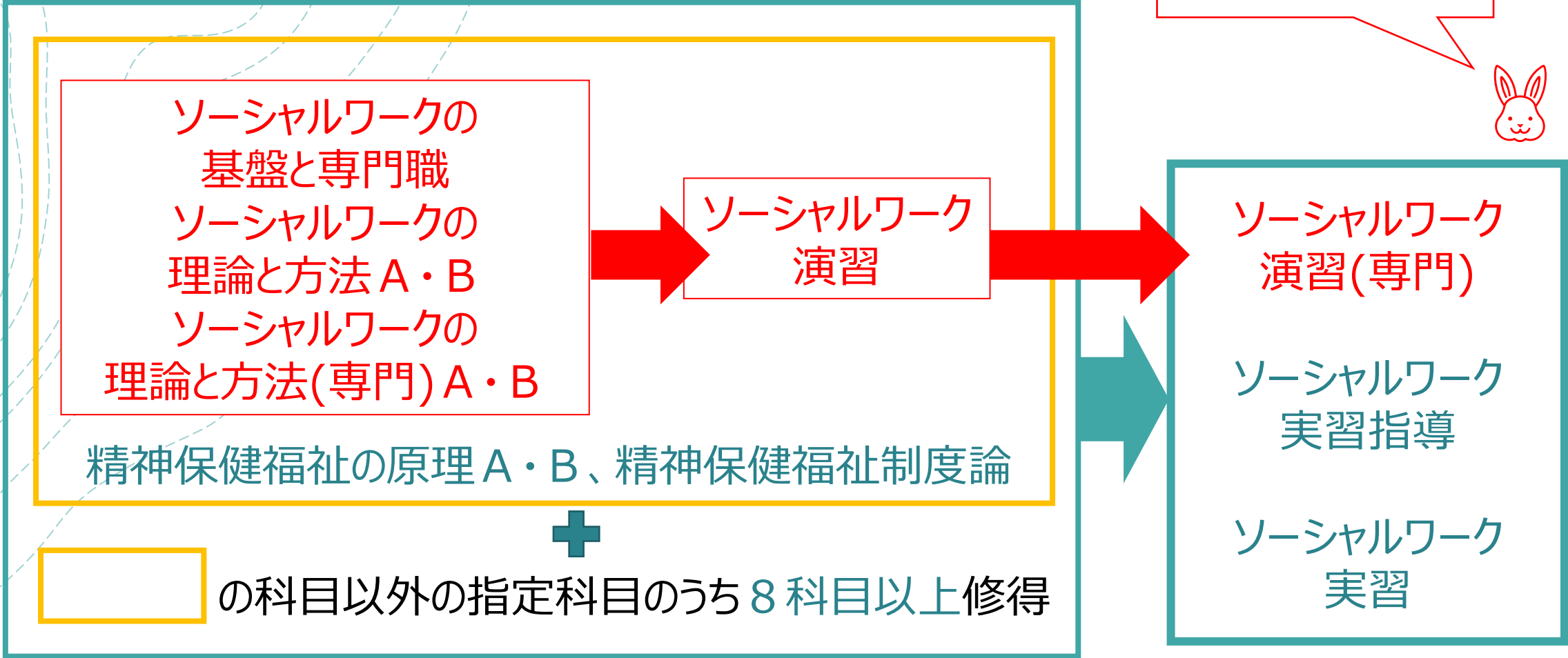
指定科目を全て履修すると国家試験の受験資格が得られます。
精神保健福祉士課程の定員は20名です。





ソーシャルワーク 演習・実習科目の履修方法

履修の前提条件に
注意しましょう



1～3年前期

3年後期

4年



履修計画の 注意事項

要件	指定科目名	本学の開講科目	時間	単位	配当年次
	医学概論	人体の構造と機能及び疾病	30	2	1
	心理学と心理的支援	心理学概論	30	2	1
	社会学と社会システム	社会学	30	2	1
	社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策A	30	2	1
		社会福祉の原理と政策B	30	2	1

- できるだけ**配当年次に履修**をしてください。
- 配当年次以降に履修をする場合や単位を落とした場合は、**時間割で科目が重複**することがあります。その場合の保証はできませんので、注意してください。
- 開講曜日や時限は、年度ごとに変更になる可能性があります。

1年前期

人体の構造と機能及び疾病、心理学概論、社会学、社会福祉の原理と政策A、社会保障論A、ソーシャルワークの基盤と専門職

1年後期

社会福祉の原理と政策B、社会保障論B、権利擁護を支える法制度、精神保健福祉の原理A、ソーシャルワークの理論と方法A



精神保健福祉士課程の登録と選考

- 3年次前期に精神保健福祉士課程の履修希望の申し込みを受け付けます。
- 履修登録に当たっては、**選考を行います**。
- 3年次の「ソーシャルワークの理論と方法(専門)B」の授業時と情報ポータルで詳細の連絡がありますので、留意してください。

check!



【 選考方法 】

レポート、面接、GPAを総合的に評価



履修要項をよく読んで、履修をしてください。

精神保健福祉士の資格に関する相談は、
寺田先生か中村まで。

terada@sgu.ac.jp nakay@sgu.ac.jp